

第8回甲信越ブロックスノーボード技術選手権大会
(兼) 第18回全日本スノーボード技術選手権大会予選会

【開催要項】

1. 会期 2021年1月29日(金)～2021年1月31日(日)
2. 受付 選手受付 1月29日(金) 10:00～12:00、13:00～14:30 (コアハウス2in1)
1月30日(土) 8:15～8:30 (コアハウス2in1)
3. 会場 しらかば2in1スキー場 (長野県北佐久郡立科町芦田八ヶ野 TEL:0267-55-6868)
4. 本部宿舎 白樺リゾート池の平ホテル (長野県北佐久郡立科町芦田八ヶ野1596 TEL:0266-68-2100)
5. 競技本部 しらかば2in1スキー場 コアハウス2in1
6. 参加料 10,000円 *申込時に県連へ納入*
7. 競技規則 (1)全日本スノーボード技術選手権大会に準ずる
(2)悪天候、その他の理由により全種目を実施できない場合は、実施した種目の合計点を以って成績とする。
(3)オープン参加資格
 - ①スノーボード1級以上の滑走技術を有するもの
 - ②令和2年4月1日現在18歳以上のもの
 - ③国籍は問わない
 - ④その他は組織委員会の決定による
8. 申込 必要事項記入・所属団体(クラブ)印を押して、所属団体(クラブ)で取りまとめの上、下記まで現金書留または振込で申込してください。
オープン参加者は、専用用紙(県連HP教育本部カレンダー掲載)で必要事項記入の上下記まで現金書留で参加料を添えて申込用紙を送付してください。
申込先: (公財)長野県スキー連盟事務局
〒380-0955 長野県長野市安茂里3557 TEL:026(264)5888
申込期間: 2020年11月2日～2020年12月18日必着
9. その他 ※1 公式掲示板は競技本部前コアハウス入口付近に掲示する。
※2 オープン参加の選手は全日本スノーボード技術選手権大会には推薦しない。
※3 オープン参加の選手には本大会成績ランクはつけるが表彰の対象としない。
※4 オープン参加の選手はオープン参加者専用の申込用紙をお使いください。
※5 オープン参加選手用の申込用紙は、長野県連HP教育本部カレンダー開催要項に掲載する。
※6 新型コロナウイルス感染症について別紙の通りにその対応策をとる。
※7 新型コロナウイルス感染者増大により日本政府からの緊急事態宣言等による大会開催の自粛および甲信越ブロックスノーボード協議会の判断による大会中止の決定については(公財)長野県スキー連盟HPに掲載する。
※8 悪天候・新型コロナウイルス・雪不足などの不可抗力による大会中止の際は参加料より一部スポンサー協力費等を差引き返金させていただきます。予めご了承ください。

第8回甲信越ブロックスノーボード技術選手権大会、(兼)第18回全日本スノーボード技術選手権大会予選会における新型コロナウイルス感染症防止対策について

【概 要】

新型コロナウイルス感染症対策は、個人防衛、集団防衛、社会防衛の3つの見地から考える必要があります。何よりも重要なのは、本大会に係わる選手・監督・コーチ・トレーナーを含む選手関係者、大会事務局・サービスメーカーおよびサポートメーカー・協賛企業各社・開催スキー場関係者並びにすべての大会運営関係者が、発熱・咳・咽頭痛・だるさ、倦怠感などの多様な風邪の症状に加え、味覚・嗅覚障害や、息苦しさ・呼吸困難・胸痛・濃性痰などの肺炎症状を認めたら休む勇気を持つこと。また応援に来られる観客も同様に、諸症状を認めた場合には大会会場に行かないという意思を醸成することです。従って、本大会に関わるすべての者が、濃厚接触者とならないよう正しく自己防衛に努め、クラスターを発生させないよう、“安全を第一に考えて本大会を終了させる”ことが、この大会に携わるすべての人にとって最も重要な事です。

【感染対策】

大会期間中、新型コロナウイルス感染症に対する基本的感染症対策を以下の通り実施する。

- 1、身体的距離の確保人との間隔は、できるだけ2m(最低2m)空けること。
- 2、マスクの着用外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用すること。
- 3、手指衛生の励行
(石鹸と流水による手洗い後、消毒用アルコール剤による手指衛生の励行を原則とする。ただし、アルコールに対してアレルギー反応を持つ者は流水と石鹸による手洗いのみでも可)
- 4、安全な移動及び行動
 - ・不要不急の移動・行動は避ける
 - ・遠征先での外出・外食など不特定多数との接触の機会は避ける
 - ・バスなどでの移動時の換気、空間遮断による濃厚接触の回避
 - ・移動中もマスクを常時着用し、出発ならびに到着時に手指衛生を行う
 - ・公共交通機関を使用する際には混みあう時間帯を避ける
 - ・発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにすること。
 - ・地域の感染状況に注意すること。
- 5、「3密(密集・密接・密閉)」を回避すること
不特定多数の人が集まる場所(特に換気の悪い場所)、体が触れ合う状況において感染のリスクが高まります。
- 6、口・鼻・眼に不用意に触れないこと。
- 7、日頃から(大会前から)規則正しい生活とバランスの取れた食事をとること。
- 8、毎朝、体温を測定し、健康チェックを行う。発熱や風邪の症状がある場合はムリせず自宅等で待機すること。

【その他】

上記に記載されていない内容についての対策・対応等については甲信越ブロックスノーボード協議会で話し合い・協議検討を行った上で選手および大会関係者に周知する。またその周知は(公財)長野県スキー連盟HPおよび大会期間中は公式掲示板への掲示を以って行う。